

製品検査工程における作業者の視線計測評価

Eye Tracking Measurement and Evaluation in the Product Inspection Process

製品技術部 神生 直敏
ものづくり支援センター 安田 星季

■支援の背景

チョークや樹脂成形品を製造している日本理化学工業(株)では、成形加工後に目視検査を実施していますが、作業者によって作業時間や判定精度にバラツキがあり、生産性の点で課題がありました。そのため、熟練作業者がどのように製品を目視しながら作業を行っているかを定量的に把握したいという相談が寄せられました。そこで、現場で保有する視線計測装置を用いて調査しました。

■支援の要点

1. 計測対象とする作業内容および作業者の検討
2. 視線計測技術の内容紹介
3. 計測の実施および評価

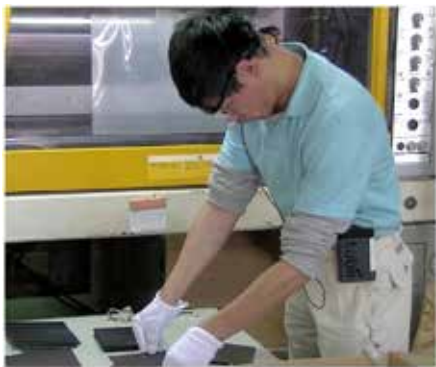


図 視線計測装置を装着した作業者

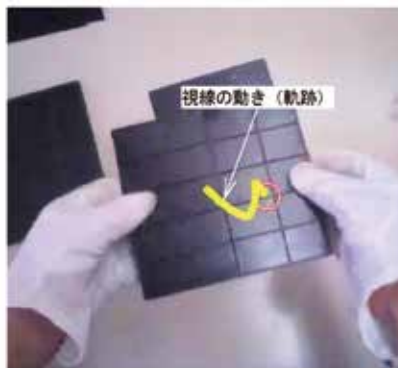


図 作業の視線計測例(視線軌跡)

■支援の成果

1. 作業内容を確認し、樹脂成形品のバリ取り・目視検査作業などを対象として、複数名の作業者の視線を計測しました。
2. 視線計測技術および現場で保有する視線計測装置の概要について紹介しました。
3. 作業者の視線を計測した結果、熟練作業者は、無駄なく効率的に製品を観察していることがわかりました。記録した映像は、今後、社内研修用に活用することになりました。

日本理化学工業(株)